

事業計画書様式2 - (2)

1 申請団体に関すること

(ア) 申請団体の経営方針について

(イ) 申請団体の事業実績(活動実績)について

(ア) 申請団体の経営方針について

弊社は、明治42年以来、ここ横浜を拠点にして約100年間図書の販売を中心とした小売業を営んできました。有隣堂の社名は「徳孤ならず 必ず鄰有り」(『論語』里仁編)からでています。その大意は、徳のある人は決して孤立するものではない。いつの日か必ず理解し共鳴同調するものがあらわれてくるものであるという、勇気と信念にあふれた孔子の力強い章句です。弊社は、この言葉を企業精神として経営方針を3つ掲げております。

1. 「有隣」の精神にもとづき、文化、教育に関する商品の販売を通じて地域社会に貢献する。
2. 会社永遠の発展と、従業員の福祉向上のための経営の効率化に努力する。
3. 大専門店の誇りを堅持し、最高水準の仕事を目指して絶えざる研究、努力を行う。

この経営方針第1条の冒頭に掲げているのは、私たちが、社会の共感を得られるような正しい経営理念のもとに最大の努力を傾けて日常活動に邁進したならば、たとえどのような障害があらわれてこようと、社会は必ず私たちの正しさを認め、お客様の支持が得られるはずである、という信念を確立するためであります。

(イ) 申請団体の事業実績(活動実績)について

A. 公の機関の運営に関する一部受託

① 現在受託している機関

- ・独立行政法人海洋研究開発機構横須賀図書室(H14年～)
- ・川崎市立多摩図書館(H16年～)

② 昨年度受託していた機関

- ・川崎市立中原・川崎・幸・高津・麻生・宮前図書館

B. 自治体教職員の教育研修への協力(H18年～)

- ・神奈川県・横浜市教職員の店頭研修

C. 教育機関の職業体験学習(インターンシップ)への協力(H12年～)

- ・店舗・営業本部で中学生・大学生の職業体験を行っている。

D. 地域住民に対する文化貢献活動

① 読み聞かせ「絵本大好き会」(H8年～)

4店舗で開催(無料)

② 夏休み親と子の対象のセミナー(S56年～)

夏休み3会場17コース開催

事業計画書様式2-(3)

2 港南台地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 港南台地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 申請団体における地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

(ア) 港南台地区センターの管理運営を希望する理由について

弊社は次の観点から、地域密着型企业として、横浜市様の「官から民へ」の方針のお手伝いを是非とさせていただきます、横浜の企業として共に成長していきたいと願っております。

- ① 地区センター様開設当初から、書籍・印刷機・図書管理ソフト「はいぱーえる」等の販売を通じて、運営に少なからず関わってまいりました。
- ② 店舗経営、図書館運営、音楽教室、子供から高齢者までの生涯学習事業のノウハウを持っており、人材教育・育成、接客など、お客様から高い評価をいただいております。
- ③ 港南台地区には弊社「港南台ミュージックセンター」があり、又弊社営業本部ビルに近く、緊急時の支援がしやすいという事で最適であると考えます。

(イ) 申請団体における地区センター管理運営の位置づけについて

弊社は地元企業として、横浜市のあらゆる機関・施設と取引させていただいております。従来は、商品（ハード）の販売をメインとしていましたが、ここ最近では、物販だけでなく運営というサービス（ソフト）の提供にも取り組んでおり、実績を上げてきております（事業計画書様式2-(1)参照）。全社的にも仕組み体制が出来ており（事業計画書様式2-(7)参照）、運営を通して地域社会に貢献をしていきたいと考えます。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

A. 港南区の特徴や地区センターの設置目的

港南区は、民感区役所を宣言・実行している先進的な区です。ベットタウンの街・少子高齢化が進んでいる一方、「ふるさと」であると感じられるまちづくりも行っています。住民の生活向上意識が高く、そのような中で、地区センター様の設置目的である「地域住民の自主的活動・交流の場」としての役割を果たすべく、お手伝いさせていただきます。

B. 運営への反映の考え方

弊社は地区センターを「地域住民のための、地域住民による、地域住民が主役の地区センター」ととらえ、以下の基本理念のもと、管理運営いたします。

- ① 公共施設として、誰にでも偏りなく公平に対応いたします。
- ② 管理運営に地域住民や利用者の意見を反映させます。
- ③ 個人情報の保護を徹底いたします。
- ④ 管理運営費の削減に努め、効率的運営をいたします。
- ⑤ 地域・他施設と協働してまいります。
- ⑥ 利用者・スタッフにお客様志向で対応いたします。

事業計画書様式2 - (4)

3 港南台地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとりえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとりえ方と、運営への反映の考え方

(ア) 地域の特徴のとりえ方と、運営への反映の考え方

A. 地域の特徴のとりえ方

港南台地域は中高層団地と戸建住宅地があり、区画整理が行き届き、きれいな街並みです。港南台駅周辺は商業施設や文教施設が多く、幅広い世代が集まり活気ある町です。地域住民は開発当初からの居住者とその次世代、また子育て世代も多く、生活環境の優れた住みやすい町と定評があります。周辺には港南台地域ケアプラザ、南部病院、港南プール、蓬萊荘、日野養護学校、赤い屋根保育園等の公共施設があります。

B. 運営への反映の考え方

- ① 地域住民のための憩いの場、集いの場の公平・公正な提供と共に、地域の核としての自覚のもとに、お客様本位の接客サービス、知的サービスの提供を行います。
- ② 周辺各施設との連携、情報交換を積極的に行い、地域サービスのより一層の充実を図ります。
- ③ 特に高齢化が進行するこの地域では、高齢者にやさしい、憩いの場の提供や「実践介護セミナー」などの自主事業による啓蒙活動、サービスの充実を心がけてまいります。
- ④ 明日を担う子供たちや子育てをするお母様方が孤立しないよう、自主事業による子育て支援サービス、お母様の勉強会などの推進をいたします。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとりえ方と、運営への反映の考え方

A. 地域ニーズや利用者ニーズのとりえ方

- ① 地区センター委員会や利用者会議・生涯学習支援センター様等のご意見を承ります。
- ② 利用者アンケートやホームページからのご意見を参考にいたします。
- ③ 自治会の回覧板等を利用して、地域住民の潜在ニーズの掘り起こしをいたします。
- ④ 未利用者のための、「わくわく地区センター座談会」を開催いたします。
- ⑤ ご利用されている地域住民の皆様との普段の会話からもニーズをとらえます。

B. 運営への反映の考え方

- ① 地区センター委員会や利用者会議のご意見、また利用者アンケートやホームページからのご意見を参考にし、運営に反映させることで利用率向上を目指します。
- ② 潜在ニーズの掘り起しにより、現在、地区センターをご利用されていない年齢層にもご利用いただく企画を行うなど幅広い年齢層に親しまれる運営を行います。
- ③ 普段から地区センターをご利用いただいている皆様のニーズを常にとらえ、サービスを向上させることで「地域に根ざして、親しまれる」地区センターを目指します。
- ④ お客様の声を真摯に受け止め、適切・迅速な対応に努めます。

事業計画書様式2 - (5)

4 港南台地区センターでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

「自分以外はすべてお客様」をモットーに、地域の皆様が自由に、公平に、快適に利用できるサービスを提供し、地域の皆様の自主的活動と相互の交流が実現できる環境づくりをいたします。

- ① お年寄りからお子様まで気楽にご利用いただけるよう、相手の立場に立ったご案内をいたします。
- ② 不慣れなお客様にも懇切丁寧なご案内をし、リピーターになっていただけるよう努力いたします。
- ③ いつでも誰でも的確で親身なご案内ができるよう、館長以下スタッフ全員に実地教育を行ないます。
- ④ 声かけの励行や笑顔の接客で明るい雰囲気づくりにつとめます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

地域の皆様に公平に、かつ最大限利用していただけるよう、利用状況を的確に把握し、利用者本位の柔軟な施設運営を行ないます。

- ① 地域の皆様に公平に利用していただくとともに、できるだけ多くの要望に応え皆様に利用していただけるようスケジュールの調整を行ないます。
- ② 施設の利用案内や申込状況をホームページでもお知らせし、ひとりでも多くの方に利用していただけるようPRいたします。
- ③ 安全、安心、快適な利用環境で施設をご利用いただけるように、施設の3S（整理、整頓、清掃）を徹底いたします。
- ④ 施設の利用状況を分析し、利用率向上の手段を検討いたします。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

館長、副館長を「ちくせんマイスター」とし、地域における自主活動のスペシャリストとして、あらゆる相談を受け付け、的確なアドバイスができる体制を目指します。

- ① 地域の皆様の活動拠点として、相談、調整、助言等を親切丁寧に行ないます。
- ② 地域における自主活動に関する情報をデータベース化し、必要としている個人や団体に提供します（個人情報保護を抵触しない範囲で）。
- ③ 他の施設や団体、地域との連携をはかり、活動の場を広げていきます。
- ④ サークル活動の立ち上げを積極的にサポートしていきます。

事業計画書様式2-(6)

5 事業の実施に関すること

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

※具体的な自主事業計画については別紙事業計画様式4に記載してください。

弊社の地区センター運営コンセプト「地域住民のための、地域住民による、地域住民が主役の地区センター」のもと、共に集い・交流し・学び・感動し・高めあう自主事業を計画します。

そして、バラエティーに富んだ自主事業の展開を行い、幅広い年齢層の住民の皆様の健康増進、生きがいの創造、学習意欲の向上を図り、この地域の皆様のいきいきとした交流の核となる地区センターを目指します。

1. より多くの住民の皆様が参加できる、参加したくなる自主事業

自主事業は営利を目的とせず、より多くの住民の皆様が参加出来るように、開催日時、参加費を設定する際は、お客様の利便性を最優先して計画いたします。また住民の皆様が幅広く参加できるように、バラエティーに富んだ事業を展開いたします。

2. 住民の皆様のパワーを活かした自主事業

周辺地域にお住まいの様々な分野で特技や資格を持つ方々を発掘し、ご協力いただき、自主事業を通じて相談、助言、援助を積極的に行うことによりわが町の先生を育て、住民参画型・相互交流型の自主事業を展開いたします。

3. 自主活動促進につながる自主事業

弊社の生涯学習事業の経験を活かし、港南区の行政機関、施設との連携とご協力ご指導のもと、各種サークル、グループなど自主活動支援と相互交流を促進し、地域文化の向上に寄与します。

4. ノウハウやネットワークを活かした自主事業

弊社が永年培ってきたノウハウやネットワークを最大限活用します。各種講座や「はかせセミナー」など、専門家やプロの演奏家をお招きした弊社ならではの自主事業を盛り込みます。

5. 地域の皆様のご要望を積極的に取り入れ、共に作る自主事業

利用者会議、センター委員会はもちろん、幅広い世代の住民による「わくわく地区センター座談会」を開催して潜在ニーズを掘り起こし、住民の皆様との対話を通じて、ご要望を積極的に取り入れながらみんなで作る自主事業を、次年度より企画実施してまいります。

事業計画書様式2 - (7)

6 施設の経営に関する考え方

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

- ① 地区センターと弊社の経営資源を最大限に活用し、効率的な経営を目指します。
- ② 変化する時代と多様化する市民ニーズをとらえ、「お客さま満足度 100%のサービス」の提供をいたします。
- ③ 地区センター運営における最高水準の仕事を目指して、絶えざる研究・努力を行います。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

- ① 年度事業計画を策定し、「お客さま満足度・経費予実・自主事業計画・施設稼働率等」の評価を四半期毎に行い、必要に応じた対策を講じます。
- ② 清掃、設備点検、保守管理等の管理費、消耗品購入等の事務費については、市内業者様へ優先的に見積依頼をし、廉価で質の高いサービスを提供する業者様に発注する予定であります。
- ③ 市民ニーズの多様化、変化のスピードに対応するためPDCAの管理サイクルから、STPD(see, think, plan, do)の管理サイクルへ移行し、あらゆるニーズに迅速に対応するマネジメントを実施いたします。
- ④ 職員としてのスキルアップを目的とした「目標管理制度」を導入します。年度初に各職員と面談し、役割とその期待値を共有するとともに、個々に業務目標を掲げ、その進捗状況と評価を四半期に一度レビューすることにより、業務品質の向上を目指します。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

- ① 体育室・会議室等の利用料金は、他の地区センター様との協調性を重要視し、廉価で地域住民が利用しやすい料金を設定いたします。
- ② 部屋別利用率をさらに向上させるために、以下の策を講じます。
 - i. 多様な自主事業からサークル活動への転進を支援することにより、利用率の向上をはかる。
 - ii. 「〇〇地区センター活用術」と題した、ご利用方法の提案書を定期的に発行、地域住民の皆さまへ提供し、センターの活性化に努めます。
 - iii. ホームページで利用状況を提示し、多くの方に利用してもらえるようにPRします。

事業計画書様式2-(8)

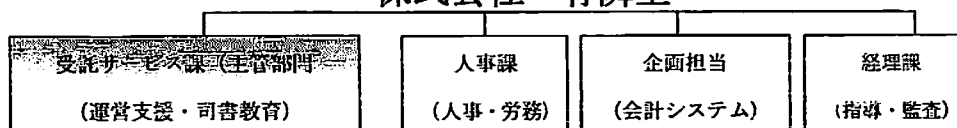
7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
 (イ) 職員の研修計画について
 (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

館長 1名(弊社従業員)、副館長 2名(弊社従業員)
 コミュニティストッフ 12名、作業担当 2名

株式会社 有隣堂



- ① コミュニティストッフは地域の方から採用し、地域の多くの方々に経験していただきます。コミュニティスタッフ自身が交流の場と考えてもらえるようにしたいと考えております。
- ② 弊社の司書と読者アドバイザーが1回/月、スタッフを教育することでサポート体制を図ります。

(イ) 職員の研修計画について

A. 登用及び採用時の新人研修(以下表の通り)

- ① 「100%お客様満足の接客」を目指すために業務上必要とされる知識や技術を実務の中で習得してもらうための研修を徹底いたします。
- ② 企画立案については横浜市で行っている人材養成講座も活用し、質の高い人材を育てます。

	マネジメント (評価者研修) (経営管理)	企画立案	接客 (窓口案内業務)	3S (整理整頓清掃)	個人情報保護 (取扱い手順)	入出金管理 (経理マニュアル)	施設管理 (緊急対策マニュアル) (防災管理マニュアル)
館長	○	○	○	○	○	○	○
副館長	○	○	○	○	○	○	○
コミュニティ スタッフ	△	△	○	○	○	△	○

B. フォローアップ研修

採用後の研修は、館長・副館長に対しては目標管理制度による面談を行い、仕事の棚卸を四半期毎に行います。またコミュニティスタッフに対しては、サービスの質を落とさないよう副館長は1回/週のコミュニケーションミーティングを行うことで、コミュニティスタッフ全員のレベルアップとモチベーションの維持を図ります。

(ウ) 個人情報の保護の措置について

弊社では、平成17年度より完全施行された個人情報保護法に基づき、個人情報保護方針を定め、個人情報の保護に努めています。地区センターにおける個人情報の取扱いについては、この方針をもとに個人情報保護のための管理組織・管理のための取扱い手順を定め、館長を管理責任者とし、個人情報の保護に取り組みます。また全職員には定期的に教育を実施し、周知徹底をはかります。また弊社は、平成18年8月にプライバシーマーク取得しました。

事業計画書様式 2 - (9)

8 緊急時対策について

- (ア) 防犯、防災の対応について
- (イ) その他、緊急時の対応について

地区センターは多くの市民に利用していただく施設です。利用者が安心して、また楽しく過ごせるように、利用者の安全を第一に考えた管理・運営をいたします。

(ア) 防犯、防災の対応について

A. 防犯

- ① 日頃より地域全体の防犯状況を関係所管と連絡を取り合い把握し、利用者が安心して利用できるセンター運営を目指します。また地域で行っている防犯活動に参画し、地域防犯に積極的に協力いたします。
- ② センター開館・閉館に関しての巡視マニュアルを作成し、全職員の防犯意識の醸成を図ります。また定期的にマニュアル及びフローチャートによる職員教育を実施し、即座に対応できるよう訓練してまいります。

B. 防災

- ① 防災計画・消防計画などをたて、いざというときに備えるとともに年 1 回防災訓練を実施いたします。
- ② 館長を防火管理者に定め、防火管理者選任届、消防計画などを消防署に届けます。
- ③ 風水害時の対応はラジオ、テレビ等で天気予報や注意報、警報を的確につかんで利用者の安全を確保するための対応をいたします。

(イ) その他、緊急時の対応について

- ① 利用者に急病、怪我などの事故があった場合、病状、症状を確認し地区センター備付けの薬品で対応できるものは応急処置を講じます。状況により職員が病院へ同行するとともに家族など関係者（機関）に連絡します。
- ② 傷害などの事故防止のため、館内外の必要な場所に適切な注意書きを掲示します。
- ③ 盗難にあった場合は至急警察に届けるとともに、関係者（機関）に連絡をし、指示を仰ぎます。
- ④ 「横浜市防災計画」に位置づけられた支援施設・避難場所等として、災害時には協力して参ります。

19年度自主事業計画(案)

港南台地区センター

19年度は下記のコンセプトに基づき事業計画を立案致しました。

- ①地域・利用者のニーズ…… 18年度の自主事業参加者のアンケート、来館者の要望を集約
- ②子育て支援…… 親子のふれあい企画を主に情報と相談窓口としてもサポート
- ③わんぱく事業…… 小学生対象に世代交流も取り入れる。
- ④生涯学習支援…… 趣味、教養、健康等地域の人材の活用も含め企画する。
- ⑤地区センターの周知…… 地区センターをあまり利用しない人、知らない人に足を運んでもらう企画。

①地域利用者のニーズ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
・フラワーアレンジメント	クリスマスとお正月用飾り作り・プリザーブドフラワーのアレンジ作り	11～12月に4回
・季節のお漬物講座	今年度好評の「おばあちゃんの知恵袋・漬物講座」の継続で19年度は美味しいぬか付け、ラッキョウ漬を伝授して頂く。	6・7月各1回
・篆刻教室	港南台地区センター唯一の主催事業との要望にお答えし企画。書、絵手紙等の落款に自作の刻印を作ります。	6月に4回
・男の料理教室(酒の肴)	要望の多い男性の料理教室。お酒のおつまみ作りに挑戦。お酒を飲まない人にも、おかずとなる料理作り。	9～12月に4回
・ビーズでアクセサリ作り	ビーズでオリジナルのアクセサリを作ります。	4～5月に2回
・ふれあい卓球大会	卓球利用者の交流、親睦	3月に1回
・バドミントン大会	バドミントン利用者の交流、親睦	3月に1回

②子育て支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
・親子でリズム遊び	0歳～未就学児親子対象に、広い体育室で思いつきリズムに合わせて体を動かします。日頃の育児のストレス解消を手助け。	春・秋2回
・絵本の読み聞かせ	未就学児対象に絵本の読み聞かせ、紙芝居等で本好きで、豊かな感性ある子育てを支援。	毎月1回(全12回)
・親子で食育講座	食の大切さを学びバランスの取れた食生活で、心身ともに健康な子育てを支援。	4・5月に4回
・親子でお菓子作り教室	親子協働のお菓子作りから親子の絆を深める。	6・12月に各1回

③わんぱく事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
・子供料理教室	料理作りの楽しさと食の大切さを教えます。	7、11月に各1回
・夏休み工作教室	ハサミやナイフの上手く使えない現代っ子に、工作のプロが作る楽しさを教えます。	7月に1回
・七夕まつり	七夕飾りに夢をたくします。	7月
・わんぱく凧揚げ大会	自分の考えた図案で凧を作り凧揚げを楽しみます。	1月に1回

④生涯学習支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
・初心者のための囲碁教室	これから囲碁を始めたい人に初歩から教授	2月～3月に6回
・初心者のための水墨画教室	水墨画の色紙を描きます。	7月～9月に6回
・パソコン講座	基礎・ワード・エクセル講習	11月に4回
・フラダンス体験講座	フラダンスを体験します。	9、10月に4回
・初心者のための茶道	お茶席でのマナーと健康に良いお抹茶の立て方の講義。	9月～11月に4回
・わが町を知る「史跡と自然探索ウォーキング」	地元の歴史の講義をうけ、実際に史跡をめぐるります。同時に自然を探索しながらのウォーキングを楽しみます。	春に4回
・そば打ち体験講座	職人の技を学び、そば作りと手作りそばの味を楽しみます。	3月に1回

⑤地区センター周知事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
・真夏のハワイアンコンサート	ウクレレとハワイアンダンスの楽しいコンサート	7月に1回
・お月見コンサート	お月見しながら、ゆったりと音楽を楽しみます。	10月に1回
・クリスマスコンサート	クリスマスメドレーで楽しい一時を過ごします。	12月に1回

自主事業計画書

団体名 株式会社有隣堂港南台地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人員	総経費	収入		支出		
	③一人当たりの参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
フラワーアレンジメント	中学生以上	200,000	40,000	160,000	40,000	160,000	
	20						
	8,000						
季節のお漬物講座	一般	40,000	—20,000	20,000	20,000	20,000	
	20						
	1,000						
篆刻教室	一般	70,000	40,000	30,000	40,000	30,000	
	15						
	2,000						
男の料理教室	一般男性	100,000	40,000	60,000	40,000	60,000	
	15						
	4,000						
ビーズでアクセサリ作り	中学生以上	27,000	15,000	12,000	15,000	12,000	
	15						
	800						
卓球大会	一般	42,000	30,000	12,000	20,000	18,000	保険料 4,000
	40						
	300						
バドミントン大会	一般	39,000	30,000	9,000	20,000	15,000	保険料 4,000
	30						
	300						
親子でリズム遊び	0～3歳親子	40,000	32,000	8,000	40,000		
	40*2						
	100						
絵本の読み聞かせ	未就学児親子	70,000	70,000	—	70,000		
	15						
	0						
親子で食育講座	小学生親子	70,000	50,000	20,000	40,000	30,000	
	10						
	2,000						
親子でお菓子作り教室	小学生親子	50,000	41,000	9,000	30,000	20,000	
	15*2						
	300						
子供料理教室	小学生	46,000	40,000	6,000	30,000	16,000	
	15*2						
	200						
夏休み工作教室	小学生	14,000	12,000	2,000	10,000	4,000	
	20						
	100						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人員	総経費	収入		支出		
	③一人当たりの参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
七夕まつり	すべて	15,000	15,000	-	-	15,000	
	自由						
	0						
わんぱく凧揚げ大会	小学生	35,000	31,000	4,000	5,000	30,000	
	20						
	200						
初心者のための囲碁教室	一般	50,000	30,000	20,000	48,000	2,000	
	20						
	1,000						
初心者のための水墨画教室	一般	55,000	35,000	20,000	45,000	10,000	
	20						
	1,000						
パソコン講座	一般	114,000	64,000	50,000	104,000	10,000	
	10*2						
	2,500						
フラダンス体験講座	一般	40,000	20,000	20,000	40,000		
	20						
	1,000						
初心者のための茶道	一般	56,000	36,000	20,000	40,000	16,000	
	10						
	2,000						
わが町を知る「史跡と自然探索ウォーキング」	一般	34,000	24,000	10,000	25,000	5,000	保険料
	20						4,000
	500						
そば打ち体験講座	小学生親子	30,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
	15						
	1,000						
真夏のハワイアンコンサート	すべて	60,000	60,000	-	60,000		
	200						
	0						
お月見コンサート	すべて	60,000	60,000	-	60,000		
	200						
	0						
クリスマスコンサート	すべて	50,000	50,000	-	50,000		
	200						
	0						
合計		1,407,000	900,000	507,000	907,000	488,000	12,000

平成19年度 横浜市港南台及び永谷地区センター運営について

株式会社 有隣堂
受託サービス課

平成19年度地区センター運営についてお知らせします。平成19年度は基本的に提案書をもとに下記の内容を重点とした運営を行います。

1. 提案書

(1) 2 港南台地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

② 管理運営に地域住民や利用者の意見を反映させます。

→利用者会議の開催・利用者の声を反映する。

例：リクエスト本のリクエスト者に優先連絡の継続

(2) 3 港南台地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

② 潜在ニーズの掘り起しにより、現在、地区センターをご利用されていない年齢層にもご利用いただく企画を行うなど幅広い年齢層に親しまれる運営を行います。

→①地域利用者のニーズ②子育て支援③わんぱく事業④生涯学習支援のテーマを分け、幅広い世代に向けた事業を行います。

2. 利用料金Upのための施策

(1) 比較的利用の少ない料理室・和室で自主事業を行い、事後サークルにつなげて利用率を上げる。

(2) 体育室の団体利用のコマを1コマ多くする。

(3) 体育室の団体利用時間の予約なし時間の利用方法を検討する。

→卓球台1台=120円で貸出を行う。

(様式10)
平成19年度
収入の部

収支予算書

施設名 港南台地区センター
(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,953,000				0	横浜市より
利用料金収入	3,199,000					
自主事業収入	507,000				0	
雑入	427,000	0	0	0	0	
印刷代	197,000				0	
自動販売機手数料	230,000				0	
その他()					0	
その他()					0	
その他()					0	
収入合計	40,086,000			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,583,000	0	0	0	0	
給与・賃金	18,857,500				0	
社会保険料					0	
通勤手当	725,500				0	
健康診断費					0	
勤労者福祉共済掛金					0	
事務費	2,433,000	0	0	0	0	
旅費	30,000				0	
消耗品費	900,000				0	
会議賄い費	43,000				0	
印刷製本費	60,000				0	
通信費	270,000				0	
使用料及び賃借料	30,000				0	
備品購入費	400,000				0	
図書購入費	500,000				0	
施設賠償責任保険	20,000				0	
職員等研修費	30,000				0	
振込手数料					0	
リース料					0	
手数料					0	
地域協力費	30,000				0	
その他(ゴミ処理費)	120,000				0	
事業費	1,407,000	0	0	0	0	
自主事業費	1,407,000				0	
わんぱくホリデー					0	
管理費	11,697,000	0	0	0	0	
光熱水費	6,320,000	0	0	0	0	
電気料金					0	
ガス料金					0	
水道料金					0	
清掃費※	3,967,000				0	
修繕費	960,000				0	
機械警備費					0	
設備保全費	450,000	0	0	0	0	
空調衛生設備保守					0	
消防設備保守					0	
電気設備保守					0	
害虫駆除清掃保守					0	
その他保全費	450,000				0	
共益費					0	
公租公課	1,100,000				0	
事務経費	2,800,000				0	
ニーズ対応費	1,066,000				0	
支出合計	40,086,000	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--

※清掃費に機械警備・設備保全費(その他の保全費除く)・共益費を含みます。